

○水稲育苗ハウスの活用および土壌病害対策に有効な、養液土耕栽培システムの普及拡大を推進します。

### 【養液土耕栽培システム導入のメリット】

- かん水・施肥に要する作業時間が大幅に削減される。
  - 最適な土壌養水分の維持、肥料・水利用の効率化が可能になる。
  - コンテナやポット等を用いる場合、設置・撤去等の労力がかかるが、畝立て作業労力や土壌病害リスクが軽減される。
- ※育苗ハウス未利用期間の有効活用にお薦めです。



育苗時期  
(冬～春)



活用時期  
(夏～冬)

### <ういずOneの商品構成>

- ・液肥混入機「ミニシステム」、灌水チューブ
- ・栽培槽「プラスBOX」
- ・園芸培土・パーライト
- ・液肥(1液式・2液式)

### <OATアグリオ製システムの商品構成>

- ・液肥混入機、灌水チューブ
- ・栽培槽「球根コンテナ」
- ・養液土耕システム専用培土
- ・液肥(1液式)



○ネタフィムジャパン(株)の液肥混入機「ミニシステム」で灌水管理  
○液肥は1液式と2液式から選択

